リ・ハ・旅©

にこにこ新聞

Vol.84
2017 年
9 月 25 日号

発行人：篠塚恭一
編集：SPI 管理部

こんにちは。
あ・える倶楽部の篠塚千弘です。
季節が巡り、秋の気配が深まるこの時期、夕焼けがとてもきれいです。まわりの景色が橙色に包まれる夕方、小さい時に祖母と歌った夕焼け小焼けの赤とんぼ～♪の鼻歌が思わず出ます。
ふと祖母の温かい手のぬくもりを思い出して、一緒に歌った祖母の声が聞こえてきます。
昔見えていたもの、
今みえているもの、
そしてこれから見えてくるもの、見える風景だけでなく心の目に見えること、大事にしていきたいですね。
さて、あ・える倶楽部にお問い合わせ下さる若いお客様の目的は、ブライダルトラベルヘルパーのご依頼が圧倒的です。最高の親孝行、おじいちゃんおばあちゃん孝行は結婚式です。
「お孫さんに会われると、ぱっと表情が華やぎしゃんとされたのが印象的でした。人が持つ力はすごいなと感じました。」という島田トラベルヘルパーのコメントも頷けます。
お孫さんたちの心の目に映るやさしい気持ちを、私たちはトラベルヘルパーで応援しています。

ブライダルトラベルヘルパー

ご子息の結婚式

披露宴の主役は新郎新婦ですが、ご両親も準主役でいろいろとお忙しいですよね。今回はトラベルヘルパーがお忙しい奥様のご負担を減らすためのエスコートです。。

●古矢トラベルヘルパースマイルレポート

最高気温３４度の中、ご子息の結婚式・披露宴出席でしたが恙なく宴もお開きを迎えご両親共に安心されたのではないでしょうか。結びに息子さんから生んでくれた親には長生きしてもらいたいと言葉をかけられ感慨深いご様子でした。

結婚式列席のために兵庫から東京へ

兵庫から東京へ新幹線で二泊三日の旅です。最愛のお孫さん結婚式のうれし旅おめでたい旅です。

Copyright(c) 2016 SPI JAPAN All Rights Reserved.

結婚式には留袖を着て出席されました。

大事な大事なお孫さんの念願かなった晴れ姿に目を細めながら、「そらまめ、うなぎ、お父さんが好きやったわ～」と、穏やかな表情でご主人との思い出話も話して下さいました。

●島田トラベルヘルパースマイルレポート

お孫さんに会われると、ぱっと表情が華やぎしゃんとされたのが印象的でした。人が持つ力はすごいなと感じました。

トラベルヘルパーと海外旅行

88歳。ケニアへの旅

最高齢88歳。「心がひろがったわ。」と。6人グループで野生の王国アフリカ・ケニアの旅 9日間。

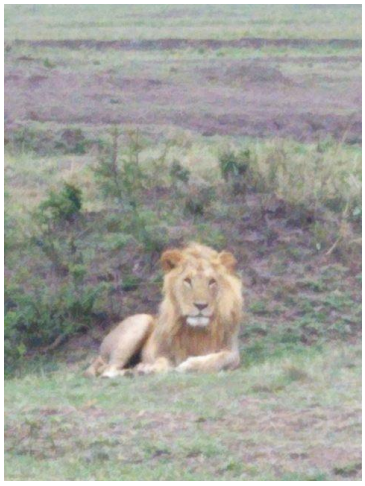
朝夕のゲームサファリ、バルーンサファリ（熱気球）体験、ブッシュディナー（アフリカ料理）と盛りだくさんの旅でした。

ドバイ経由でナイロビへ。ケニアからセスナで、マサイマラ国立保護区へ。

88歳のお客様。お元気にセスナに。

暑い日中を避けて、朝と夕に、サファリドライブ。

野生の動物たち。



日中は、暑さを避けて、のんびり室内で過ごしました。

88歳お客様、「心がひろがったわ。セコセコした考えがなくなったわ。」と。

ブッシュディナーも堪能されました。

今回はヌーの大群には会えませんでしたが、お楽しみは次回のサファリに持越しということで、無事戻られました。

マサイ族の人たちと。

トラベルヘルパーとふるさとへ

自分のルーツ探しの旅

ご自分のルーツ探し、ゆかりの深い神社に詣でられたり、ひとしお印象深い3日間の旅です。

・ふるさとへ行きたい・お父様の姓に関係する神社でお参りしたい・温泉宿でゆっくりしたい・古いご友人、親戚と会いたい・大好きな海産物産

Copyright(c) 2016 SPI JAPAN All Rights Reserved.

物（びんづめのいくらや塩辛）を買って帰りたい、、、
お父様の希望を叶える旅です。
　お嬢様お一人では心細いということでトラベルヘルパーがお二人の心旅を支えました。
　東京駅から新幹線で長岡へ。

　長岡の河合継之助記念館館長稲川明雄氏に会うのが目的でしたが、あいにくお休みとの事でした。が、今回ご一緒してくださった温泉エッセイストの山崎まゆみさんがスタッフにお願いして下さり、館長がわざわざ来ていただける事になり、お客様も大喜びでした。
（山崎さんと館長は、昔からの知人との事です）

館長から、1時間近く稲川氏のルーツについてのお話を伺いました。
　お宿へ着くと先に着いていた妹様がお出迎えして下さいました。

後列左が温泉エッセイスト山崎まゆみさん

トラベルヘルパーの介助で温泉へ。

終始ご機嫌のご様子で、なかなか湯船から上がりませんでした。

お食事では皆さまお酒もすすみ、大変楽しそうでした。皆さんお酒が強いようです。
生家跡地、平潟神社ふきんを散策し、お二人で当時を懐かしんでいらっしゃいました。

　お夕食時も、父娘でビールやお酒を召し上がり、話が弾んでいたようでした。とても仲良しです。何よりお嬢様がお父様の話を、とても丁寧に優しく聞いています。
　いよいよ本家跡地へ向かいます。跡地は今は老人ホーム、高齢者センターになっていました。

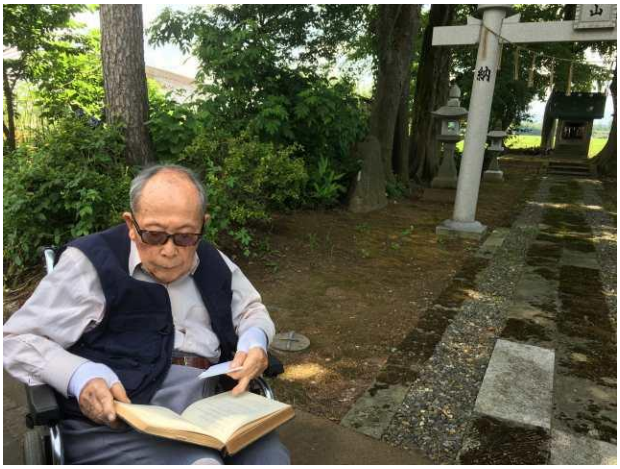
Copyright(c) 2016 SPI JAPAN All Rights Reserved.

資料ではほとんど探せなかった稲川神社（稲川山、稲川大明神）に行きつく事が出来ました。

予想よりはるかに立派で、清掃も行き届いていました。

ドライバーさんが近くの公民館によって下さり、そこで地元の氏子さんと巡り合い、話をお聞きすることができ、一同大感激です。

その氏子さんが自宅から古い文献や書物を持ってきていただき、しばらくお借りすることとなりました。



お嬢様と一緒に故郷でのご自分のルーツ探しの旅、親戚や、ご友人にお会いになったり、ゆかりの深い神社に詣でられたり、ひとしお印象深いご旅行になりました。

●島田トラベルヘルパースマイルレポート

お客様ご自身のルーツを訪ねる旅でした。旧知の知人に会ったり、生家跡、本家跡を訪ねるだけでなく、系図を寛政時代まで遡り、水害や戦火の歴史をからめながら、当時のお役目から、分家、氏神様など調べて訪ね歩くという、興味深い旅です。初日に同行した長岡市出身の山崎まゆみさんのおかげで記念館館長の稲川氏と会えたり、氏子の方と偶然出会い、その方から古い文献書物をお預かりできたり、とてもラッキーな出会いもありました。何よりも一番の目的であった稲川神社（稲川山）が、想像よりはるかに立派で、氏子さんにより大切に守られてきたことも感動しました。

途中、大雨洪水土砂災害警報が発令され半日宿に待機せざるを得ないハプニングもありましたが、御縁と巡り合いの不思議さを皆さんと一緒に体感しました。笑顔がチャーミングなお父様、そして人一倍お父様思いのお嬢様、素敵な父娘旅に同行させていただき感動いたしました。ありがとうございました。

★編集後記★

私たちは、旅行のお手伝いをしていますが、旅行とはあくまでも手段で、皆様のご希望を叶えるお手伝いをしているのだな、と、つくづく思うこのごろです。どんな希望でも構いませんので、実はこんなことをしたい、ということがあれば遠慮なくお気軽に何なりとご相談下さい。（篠塚千弘）

トラベルヘルパー
(外出支援専門員)®は
介護技術と旅の
専門知識を備えた
介護旅行の
プロフェッショナルです

トラベルヘルパーになりたい方は
NPO日本トラベルヘルパー協会へ
ご相談ください
http://www.travelhelper.jp/

トラベルヘルパーは全国各地で、さまざまなサービス・普及活動を行っています
介護が必要な方やご家族の中でも、まだ知らない方も多いので是非、告知にご協力下さい

A'EL Act, Ease, Love あ・える倶楽部 [介護旅行]

あ・える倶楽部　☎03-6415-6480　FAX 03-6415-6488
http://www.aelclub.com/
〒150-0036 東京都渋谷区南平台町6-11 ジョイヒルズ4F
▶トラベルヘルパーマガジン　http://www.odekake-travelhelper.jp/
▶Facebookページ　https://www.facebook.com/aelclub/

「にこにこ新聞」に掲載されている全ての画像・文章・情報等は著作権により保護されております。著作権者の許可なく内容の全て又は一部をいかなる手段においても複製・転載・流用・転売・複写等することを固く禁じます。

Copyright(c) 2016 SPI JAPAN All Rights Reserved.